

講演会のお知らせ

現代ウクライナの宗教をめぐる情勢

(英語)

日時 2019年7月5日(金) 2限(10時25分~12時10分)

場所 文学部法文1号館114番教室

講師 **アンドリー・クラフチュク(Andrii Krawchuk)**
先生(カナダ、サドバリー大学教授)



アンドリー・クラフチュク先生はロシア／ソ連、ウクライナにおける宗教史の専門家です。ICCEES(国際中東欧研究評議会)の副会長でもあります。本講演では、現代ウクライナにおける正教会の分裂、正教会とユニエイト教会の関係、ロシアとウクライナの宗教対立などについてお話いただきます。これらの問題の背景にある、ロシア・ウクライナ関係の歴史的経緯や宗教史についても話していただきます。ロシア・ウクライナの歴史と現状、宗教(史)一般、今日の世界情勢に関心のある方の広範な参加を歓迎します。学生・院生向けの講演ですが、参加資格は問いません。

連絡先: 東京大学文学部西洋史学研究室 池田嘉郎(BZP10472@nifty.ne.jp)